

令和5年度 岩手県立盛岡北高等学校
第1回学校運営協議会（コミュニティ・スクール）会議録

1 日時 令和5年6月1日（木）15:00～16:10

2 場所 本校2階講義室

3 出席者

学校運営協議会

森 英記（会長） 村上貢一（副会長） 小林 智 小畑和滋 天野哲彦
小山田哲也 小綿元貴 晴山雄太 中村直紀 坂本 齊

本校教職員

嶋 隆（校長） 寒河江研哉（副校長） 堀井祐輔（事務長）
田中基（総務主任） 高橋史顕（教務主任） 平野利浩（生徒指導主事）
田上洋一（進路指導主事） 中島美名子（保健主事）
高見延也（図書視聴覚主任） 館澤理枝（総務記録）

4 次第

- (1) 委嘱状交付
- (2) 学校運営協議会会長挨拶
- (4) 校長挨拶
- (5) 学校概況説明
- (6) 協議
 - ア 本年度の学校経営計画について
 - イ 創立50周年記念事業について
 - ウ その他
- (7) 学校運営協議会委員よりご提言

5 記録

○学校運営協議会会長挨拶

コロナが収束し、長いトンネルを抜けた今、来年には50周年を迎えるため、有意義な会となるよう、意見交換をしたい。

○校長挨拶

校訓である「師弟和熟」のもと、地域や家庭とのコミュニケーションを図りながら学校経営を進めていきたい。

○協議

ア 本年度の学校経営計画について

学校経営計画について、校長、副校長、各分掌主任より説明した後、学校運営協議会委員からの質問、意見をいただいた。

- ・質問： 昨年度のいじめの状況について教えて欲しい。
- ・回答： いじめの認知については積極的に行っている。件数としては5件であったが、それらが不登校や長期欠席につながるものではなかった。

イ 創立50周年記念事業について

記念講演会講師について、学校運営協議会委員の皆様からご意見をいただいた。委員の皆様からは、①体操選手、カーリング選手、②宇宙、ILC、サイエンスに関する方、③国際交流関係の方、④福祉の観点から話ができる方等がよいのではという意見が出された。

ウ その他

特になし

○学校運営協議会委員よりご提言

- ① それぞれの目標に向かって、上を目指して、他校に負けない取り組みを。
- ② どんな状況にも対応し、社会の中で生き抜く生徒の育成を。
- ③ 「点数を上げる」ことなく、「生きる力」を育てる。学習を通して、自立できる力を。
- ④ 北高らしく。英語を学んで各方面で活躍してほしい。
- ⑤ 「入試は団体戦」という気合いの指導は変換すべき。今の生徒に対応した指導を。
- ⑥ 進路指導の多様化により、本校が今後どのように進路指導を進めていくのか見ていきたい。
- ⑦ スクールポリシーのもと、共に取り組んでいきたい。
- ⑧ 福祉面での連携をさらに図っていきたい。
- ⑨ それぞれの生徒のニーズに合わせて指導をお願いしたい。
- ⑩ 5クラス体制ながらも、「文武両道」を。教員の働く環境を整えるために尽力したい。